

全国一般木材産業協議会

NO. 190

権ニューズ

事務局

自治労全国一般評議会

TEL 03-3263-0441

FAX 03-5210-7422-5

第 52 回総会 福井県敦賀市内で開催

友愛と信義を伝統とする木産協活動を継承発展し、
木材産業の安定と働く者の生活向上、権利拡大を図ろう！！

2009年9月27日～28日、福井県敦賀市・ニューサンピア敦賀において、第52回定期総会を開催した。

総会は、竹中代議員（永大産業敦賀支部）を議長に選出して進められた。冒頭、松永議長は「年々組織率が下がり、人員も減る一方であるが木材関係の労働者は大勢いる。政権交代による民主党政権に期待する部分もあるが、気を緩めることなく、労働者の声を政治に届けなければならない。そのためにも仲間を増やす取り組みを進めていかなければならない」と挨拶。続いて地元福井地方労組の酒井書記次長からも、派遣法や原発問題について取り上げ「新政権は労働者にとって必ずしも良い方向に向かうとは言いえない。組合として、しっかりと声をあげていかなければならない。ともにがんばろう」と連帯の挨拶があった。

その後、2009年経過報告と2010年運動方針が提起された。会場からは、政権交代を実現し、組合としてこれまで以上に国交省、林野庁への要請・交渉に力をいれるべきだという意見や、平和問題に対する取り組みの重要性について発言があった。

また各単組より、09春闘、09夏季一時金の取り組みについて報告をし、意見交換となった。今年に入ってから一時帰休が広がり、さらに賃金カットが提案される組合が多く、業績の見通しが立たず、春闘未解決の職場もある。それぞれに厳しい闘いと苦渋の判断をしてきている中、非正規で働く仲間の雇用、労働条件をまもる取り組みを進めている。

非正規労働者の組織化は大きな課題でありながら、組合員への説明や、雇用形態によって組合関与が難しいなどぶつかる壁は多い。しかし、今後の働き方のあり方として見直しは必要であり、非正規を増やさないために少しずつ前進している報告もあった。

二日目には、経過報告と運動方針を確認し、新役員を全体の拍手で承認した。これまで木産協で重責を担ってきた、松永寛治議長（永大産業）、久田友恒副議長（林ベニヤ七尾）、鈴木一郎幹事（大新合板）、伊藤満幹事（協和木工）が退任をし、竹山幸一新議長（永大産業）の下、浅沼幹事（天童木工）が副議長に、林ベニヤ（舞鶴）より奥野正明幹事、林ベニヤ



(七尾)より、山口道彦会計監査が新役員として承認された。

全体で総会スローガンを確認するとともに、木産協は、自治労や評議会の仲間の力を借りながら更に支援を広げようと確認した。最後に、竹山新議長の団結がんばろうで総会を締めくくった。

2010年新役員

役 職	氏 名	組 織 名
議 長	竹山 幸一	永大産業
副 議 長	浅沼 雄一	天童木工
副 議 長	田北 光広	パルテック
事 務 局 長	川崎 晃	新潟合板
事務局次長	木股 善子	中央本部
幹 事	磯上 雅典	小名浜合板
〃	西本 範彦	永大産業
〃	奥野 正明	林ベニヤ舞鶴
〃	志賀 祐太	大新合板
会計監査	金森 仁	天童木工
会計監査	山口 道彦	林ベニヤ七尾